

# 図書館通信

市貝町立図書館  
〒321-3423  
栃木県芳賀郡市貝町 市塙147  
TEL 0285-68-4380  
URL <http://www.library.ichikai.tochigi.jp/>

としょかんのひとりごと  ブログはこちら



## 8月の催しもの

### ●図書館で一緒に遊ばしよ 10:30～

土曜日は図書館でスタッフと一緒に遊ぼう

- ♥ 8/6 (土) ペットボトルでふうりんを作ろう♪
- ◆ 8/13(土) カタカタ・キツツキであそぼう
- ♣ 8/20(土) どんな形にできたかな? (いっとファームくらぶ)
- ♠ 8/27(土) しおりストラップ

### ●歴史民俗資料館企画展関連講座

#### 「エビ・カニ・ヤドカリの世界」

8/7 (日) 14:00～15:30

場所: 2F企画研修室

講師: 南谷 幸雄 先生(栃木県立博物館)

定員: 20名(要事前申込)

お申込・お問合せ: 市貝町中央公民館 tel 68-0020

## ☆閉館時間変更のお知らせ☆

8月27日(土)は、「サシバの里いちかい夏まつり」

開催のため、**15:00閉館**とさせていただきます。

(順延の場合は翌日も15:00閉館となります)

ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

ツイッターでも  
情報配信中!



### 市貝町立図書館『いっとくん』

@ittokun\_ichikai



### 新しいDVDが入ったよ～!

#### 日本の作品

- ・海街diary
- ・桐島、部活やめるってよ
- ・経世済民の男シリーズ  
鬼と呼ばれた男 松永安左エ門・高橋是清・小林一三

#### 海外の作品

- ・キングスマン
- ・イミテーション・ゲーム
- ・世界で一番いいとしい君へ

#### アニメ・キッズ

- ・進撃の巨人[後編]自由の翼
- ・ライオンキング I・IIシンバズ・プライド
- ・手塚治虫作品集 京都アニメシアター篇
- ・手塚治虫が消えた?!
- ・ろぼっとアトム
- ・烈車戦隊トッキュウジャー

vsキョウリュウジャー

#### その他

- ・劇団四季ミュージカル 壁抜け男

貸出中の時は予約もできるから、ぜひ活用してね～!



## 図書館カレンダー

8月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27※
28	29	30	31			
※27日市貝花火大会開催の為 PM3:00閉館						

9月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

(■ …休館日)

## 第30回企画展 「2億4千万のハサミ」



資料館では、7月16日(土)から9月4日(日)まで、県立博物館と共催して、上記の企画展を開催しております！

この企画展にちなみまして、図書館では甲殻類について書かれた本を紹介しています。

また、7月23日の土曜日イベントでは「どんなハサミ？甲殻類を知りつくせ!!」を開催しました！



企画展の関連講座として、県立博物館の学芸員による「エビ・カニ・ヤドカリの世界」も開催されます。夏休みの自由研究として、参加してみたいかがでしょうか。

## 夏休み企画コーナー紹介



課題図書コーナー

宿題応援コーナー

直木賞受賞作品集



ひんやり&かんたん&スウイツ



どこ行こう♪ レジャー特集

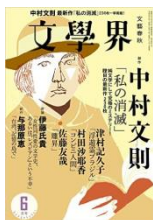


図書館では、一年を通し様々なテーマで企画コーナーを作ってます。今回は夏休みということで、有意義な夏休みを送ってもらえる楽しいコーナーになっています。また、何かお探しの本やレファレンスなどがありましたら、カウンターにお声掛けくださいね。おまちしてます！

## 第155回芥川賞・直木賞受賞作

7月19日、平成28年度上半期第155回芥川賞・直木賞の受賞作品が決定しました。また、図書館では2006年上半期から2015年下半期までの直木賞受賞作品コーナーを設けております。過去の作品も併せてお楽しみ下さい。

\*「芥川賞」…「純文学」の新人に与えられる文学賞。



「コンビニ人間」(図書館購入予定有)  
村田 沙耶香 // 著(文藝春秋6月号)  
著者の村田さんもコンビニ勤務だ。不器用だった自分がまともに仕事できた場所だという。

\*「直木賞」…無名・新人及び中堅作家による「大衆小説作品」に与えられる文学賞。



「海見える理髪店」  
萩原 浩 // 著(集英社)  
家族の愛憎を描く短編集

## 館長のひとりごと



6月15日、マーリンズのイチロー外野手はパドレス戦に一番右翼で出場。この日5打席目が巡ってきたカウント2-1から134<sup>キ</sup>のチェンジアップの球を痛烈なライナーで右翼線へ運びローズの記録4, 256安打を抜き去った。日本のプロ野球選手は、通算2, 000本安打を記録すれば超一流の称号である「名球会」の殿堂入りを与えられるが、その2倍以上の安打を42歳のイチロー選手は涼しい顔でやってのけた。「小学校の時、近所の人から『あいつプロ野球選手にでもなるのか』と言われ、アメリカへ行く時も『首位打者になってみたい』と言うと、いつも人に笑われてきた悔しい歴史が、僕の中にはある。これからも一つひとつ乗り越えていきたい」とインタビューで答えているのを聞いた。もちろん言われてきたことはすべて実現させてきた、努力そして努力の人だと私は思っている。前人未到の頂に立っても、イチローの視線は上からではなく、心の奥にはさらにその上を目指していると思われる感動の一瞬であった。

後日、ギネスブックに認定された報道があったが、日本人としてとても誇らしい…。